

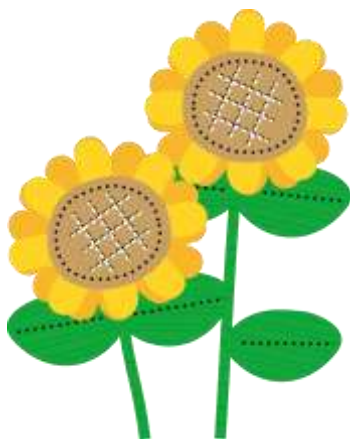
としょかんだよい

2022年 8月号 No. 237

亶理町立図書館

〒989-2351 亶理町字西郷140番地

TEL (34)8700 FAX (34)8704



毎日暑い日が続いていますね。2022年の暑さは、9月後半まで続くと予想されています。暑さ対策をしっかりと、少しでも快適な夏を過ごしてください。



短冊に願いをこめて!



8月6～8日は“仙台七夕”ですね。昔は、機織りが上手だったという職女星（琴座のベガ）にあやかって、針仕事などの上達を願う行事でした。いろいろな願い事を、笹竹につるした短冊にたくします。

悠里館2階ロビーに、吹流しなどを飾っています。2年ぶりに短冊を用意していますので、みなさんも願い事を書いてつるしましょう。願いが叶うといいですね。

映画会

★ 日 時 8月20日（土） 午後2時～

★ 会 場 悠里館3階視聴覚ホール

★ 上映作品 「影裏」（134分）

入場無料

★ 定員 30人 ※要申込

★ 申込開始日 8月 2日（火）10時30分～

図書館カウンターまたは電話

利用状況 2022年 6月

●開館日数	...	25日
●入館者数	...	5,256人（1日平均 210人）
●貸出利用者数	...	2,542人（1日平均 101人）
●貸出冊数	...	11,053冊（1日平均 442冊）



新着案内



『蹴れ、彦五郎』

画像は使
用できま
せん

いまむら しょうご 著
今村 翔吾 著

／祥伝社

請求記号

駿河今川氏の家督を継ぐも没落の一途を辿る氏真。苦難の日々の中、氏真が心通わせた子らを信長が殺害。蹴鞠の名手・氏真が見せた最後の意地とは-

『家庭用安心坑夫』

画像は使
用できま
せん

こきがわ ちと 著
小砂川 ちと 著

／講談社

請求記号

日本橋三越の柱に、幼い頃実家の洋服筆筥に貼ったはずのシールがあるのを見つけた小波。狂気と現実世界が互いに浸蝕し合い、想定外の領域へと運んでいき…。

『ギフトッド』

画像は使
用できま
せん

すすき すすみ 著
鈴木 涼美 著

／文藝春秋

請求記号

歓楽街に暮らすホステスの「私」は、重い病に侵された母を引き取り看病し始める。濃厚な死の匂いの立ち込める中、脳裏をよぎるのは、自ら命を絶った女友達のことだった-

『号外！幕末かわら版』

画像は使
用できま
せん

とばし あきひろ 著
土橋 章宏 著

／角川春樹事務所

請求記号

嘉永6年（1853）江戸。低俗なかかわら版を売りさばいていた銀次と絵師の歌川芳徳は、浦賀に来た黒船を見に行く。そして勢いで船に乗り込むと…。

- すばらしき宇宙の図鑑 野口 聡一／著
KADOKAWA
- 化石の復元、承ります。 木村 由莉／監修
ブックマン社
- 運動を頑張らなくても腎機能がみるみる強まる食べ方大全 上月 正博／著 文響社
- 続食べ 岸村 康代／著 かんき出版
- じわじわくる文具 松岡 厚志／著
玄光社
- 楽しくできる!DIY で作る家具・小物
山田 芳照／著 ナツメ社
- アイス部手帳 アイス部／著 幻冬舎
- 83歳、脱サラ農家の終農術 杉山 経昌／著
築地書館
- 疲れのない山歩きの技術 栗山 祐哉／監修
メイツユニバーサルコンテンツ
- 飛び立つ季節 沢木 耕太郎／著
新潮社
- すみっコぐらしフェルトマスコット
佐々木 公子／著 ブティック社
- 粉100、水50でつくるすいとん
minokamo／著 技術評論社
- つるんと、のどごしのいいおやつ
中川 たま／著 文化学園文化出版局



海にまつわる小説



12年ぶりに海開き！荒浜海水浴場がオープンしました。海にまつわる小説を集めましたので、どうぞご利用ください。

『海辺の博覧会』 芦原 すなお／著 ポプラ社

『天国で君に逢えたら』 飯島 夏樹／著 新潮社

『ウォーレスの人魚』 岩井 俊二／著 角川書店

『海に見える理髪店』 荻原 浩／著 集英社

『沈むさかな』 式田 ティエン／著 宝島社

『シーズザデイ』 鈴木 光司／著 新潮社

『島はぼくらと』 辻村 深月／著 講談社

『波に乗る』 はらだ みずき／著 小学館

『海とジイ』 藤岡 陽子／著 小学館

『潮騒』 三島 由紀夫／著 新潮社 ※文庫

『虹の岬の喫茶店』 森沢 明夫／[著] 幻冬舎 ※文庫

『村上海賊の娘 上・下』 和田 竜／著 新潮社

《外国文学》

『勇魚 上・下』 C・W・ニコル／著 文芸春秋 ※文庫

『老人と海』 ハミングウェイ／著 新潮社 ※文庫

『海からの贈りもの』 アン・モロウ・リンドバーグ／著 立風書房

『海の記憶を求めて』 ジャック・マイヨール／著 翔泳社

☆悠里館ギャラリー☆

「パッチワークの小径」

展示期間：8月1日（月）～30日（火）

★悠里館ギャラリーとは、悠里館と巨理駅を結ぶ連絡橋にある展示スペースです。

決定！第167回 芥川・直木賞

7月20日に行われた選考会において、芥川・直木各受賞作が決まりました。この機会に読んでみませんか。貸出中の場合は、予約サービスをご利用ください。

芥川賞受賞作

【おいしいごはんが食べられますように】

高瀬 隼子 著 講談社 タ

《内容》職場でそこそこうまくやっている二谷、皆が守りたくなくなるような存在で料理上手な芦川。仕事ができてがんばり屋の押尾。心をざわつかせる仕事+食べもの+恋愛小説。

直木賞受賞作

【夜に星を放つ】

窪 美澄 著 文藝春秋 ク

《内容》もう何も失いたくない。でもまた人と関わりたいと思った。「真夜中のアボカド」「銀紙色のアンタレス」など、心の揺らぎが輝きを放つ全5編を収録した短編集。

としょかんカレンダー 8月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3 ☆	4	5	6 ぼっぼ ☆
7	8 休館日	9	10 ☆	11 休館日	12	13
14	15 休館日	16	17 ☆	18	19	20 映画会
21	22 休館日	23	24 ☆	25 ぼっぼ ☆	26 休館日	27
28	29 休館日	30	31 ☆			

☆おはなし会 …こども読書コーナーで、絵本や紙芝居の読み聞かせをしています。
スタンプが10個になると、素敵なプレゼントがもらえますよ。
水曜日：午後3時30分～ / 木・土曜日：午前11時～

★お 願 い …マイバック持参にご協力ください。